

(家庭数)

令和元年7月吉日
明正小学校PTA会長 城戸 康子
明正小家庭教育学級委員長 佐藤 美帆

令和元年第1回家庭教育学級開催報告

去る6月8日(土)、講師に小田俊一(おだしゅんいち)氏をお招きし、「毎日、親子でハッピーに〜コーディネーショントレーニング〜」をテーマに第1回家庭教育学級を開催致しました。当日は43名の保護者の皆様にご参加頂き、今年の運動会の準備体操で行ったS字運動やくの字運動、ボールを使ったペアワーク、コーディネーショントレーニングとは何かについて、60分間ご指導いただきました。講師の小田先生は3人のお子様を育てているお父様であることから、ご自身の子育て経験のお話も交えながら、とても和やかで楽しい雰囲気の中、終了後も質問が尽きない大盛況の講演会となりました。以下、ご報告いたします。

【講演概要】

コーディネーショントレーニングとは、潜在的な能力に働きかけ学ぶ力を引き出す脳のトレーニングのことを言う。S字やくの字運動の形や完成度が重要なのではなく、あくまでも脳と身体に刺激を与えることによって、まだ見えていない能力、目に見えていない潜在的力を引き出すことが目的である。運動能力だけでなく、学習能力や生活態度などの成長にもつながるのが、コーディネーショントレーニングの利点である。

【当日の様子】

最初にNHK「がってん」の映像を見て、どのように実践されているか概要を見せて頂き、その後S字運動やくの字運動を行った。ペアになり、ボールをパターン化しないように投げ合ったり、お互いがする動きを真似しあったり、向き合って対照的な動きをしたり等、和気あいあいとした雰囲気の中、パワーポイントで講義を交えながら講習会は進行した。最後の質疑応答では、全ての質問に丁寧に答えて頂き、終了後も個人的に講師に質問をされる参加者の姿も多くみられた。

【アンケート結果】(参加者43名、回答数43名)

出席の理由〔内容に興味があった40、自分自身に必要なと思った7など〕

参考になりましたか?〔はい43〕講演について意見や感想〔脳が汗をかく運動だった/子供から聞いて興味があった/わかりやすく笑いが多くある楽しい講演だった/続けていきたい/形をもとめすぎないようにしたい等〕



講師の小田先生



ペアワークの様子